

想定内の県予測、漁師冷静

今季ハタハタ漁獲「ほぼない」

今季のハタハタの漁獲量について、県は11日に開かれた県ハタハタ資源対策協議会で、「資源量がほとんどなく、漁獲はほぼない」との見通しを示した。

近年は記録的不漁が続いている。昨季の漁獲量は禁漁明けの1995年以降で最低となる17トンにとどまった。漁師ら関係者は今季の予測を冷静に受け止めている一方、今後には不安を募らせている。

① 「資源量がほとんどない状況」「ハタハタを狙うより他の魚を狙つた操業の方がコスト的に良いのでは」。協議会で県水産振興センターの担当者が説明すると、参加者は肅々と受け止めていた。

② ある出席者は「今取れている(他の)魚を売るための話し合いをした方がいいのでは」と発言。一方で資源回復に

すべきだとの声もあつた。
③ 八峰町八森の60代漁師は「底引き漁で取れるのは大きな魚体ばかり。小さいのがいないので、今後さらに取れなくなるのでは」と話す。

④ 男鹿市北浦地区でハタハタ漁を続けて50年以上の大坂谷忠義さん(71)は

「3、4年前くらいから一気に漁獲量が減った気がする。近年はもう、来ないもんだと思って船を出していたから県の予測に驚きはない」と話す。

⑤ その一方で「12月にハタハタ以外を狙うとしても、他の魚も取れなくなっている。船の保険などで毎年数十万円は経費がかかるし……」とも。

⑥ 見通しは悪くても「今年こそはという思いは消えない。だからやれるだけやるしかない」と□。

*【募る】ますます激しくなる。

*【コスト】物を生産するのにかかる費用。

*【肅々】静かで落ち着いている様子。

*【投資】もうけるために、労力やお金をかけること。

秋田魁新報2025年11月12日付 (記事は手直ししています)

- 1 リード文の~~~~~部について説明しているのは、記事のどの段落でしょうか。当てはまる段落の番号を全て選んで □ に書きましょう。

- 今季の予測を冷静に受け止めている段落
- 今後には不安を募らせている段落

- 2 ⑥段落の□に入る適切な言葉を次のア～ウから選んで、()に書きましょう。

ア 肩を落とした。 イ 途方に暮れた。 ウ 力を込めた。

()

- 3 かなこさんは、この記事に図や表、写真を付けたいと思いました。この記事にふさわしいものには○、ふさわしくないものには×を()に書きましょう。

- () 話し合いをしている県資源対策協議会の写真
 () インタビューに答える漁師の写真
 () 毎年のハタハタ漁獲量の変化を表すグラフ
 () 荒れた海に出て行く漁船の絵